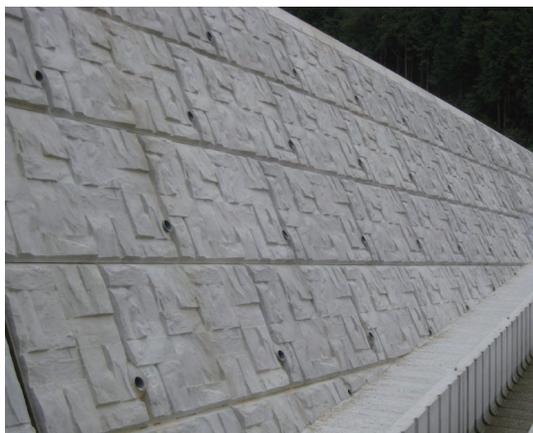


# KPブロック (省力化練積み間知ブロック(1個/m<sup>2</sup>))



## ●特長

- 1.1個が1m<sup>2</sup>と大型なので、工期は大幅に短縮され、作業の省力化が出来ます。
- 2.基礎部をプレキャスト化する事により、施工労力を軽減しました。
- 3.裏壁があるため、裏型枠は必要ありません。
- 4.ブロック表面が擬石模様なので、自然との調和が図れます。
- 5.胴込コンクリートが一体化するため、強固な練り積み擁壁を形成できます。



## ■使用条件(直高と法勾配との関係)

(道路土工 擁壁工指針)

直高(m)		~3.0	3.0~5.0	5.0~7.0
法勾配	盛土	1:0.4	1:0.5	-
	切土	1:0.3	1:0.4	1:0.5
ブロック控長		45cm	50cm	55cm



3~5分の勾配に対しては、基礎を水平に据えれば製品の据付は簡単です。



本体はA型・B型・C型・D型の4タイプがあります。



500型(裏コン15cm)の据付(手元2名にて据付が可能)製品が自立するため安全です。



製品両端下部にノックアウトがあり、切り欠いて水抜パイプを容易に取付け可能です。

## 間知ブロックとKPブロックとの日当り標準作業量比較

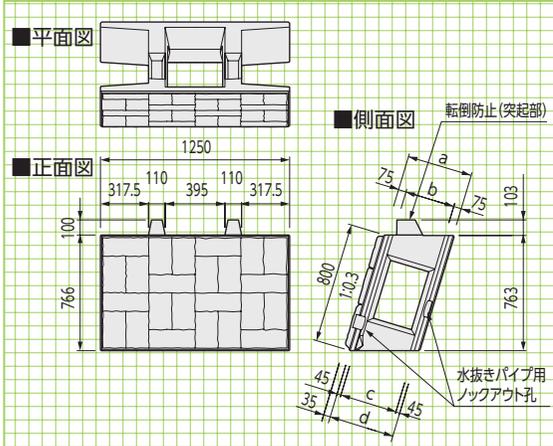
	ブロック質量	
	150kg/個未満 (間知ブロック)	150kg以上 (KPブロック)
積工	 13m <sup>2</sup> /日	 24m <sup>2</sup> /日

**85%アップ**

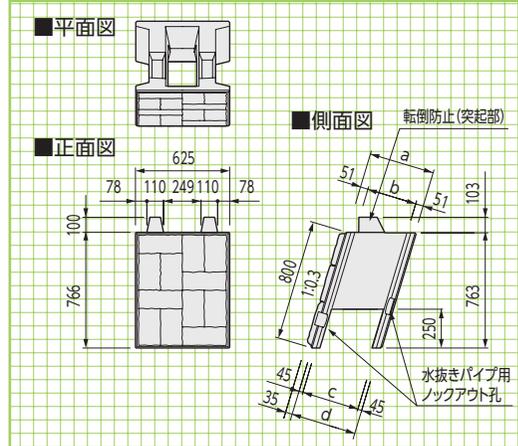
(出典)H25国土交通省土木工事積算基準  
第4編 作業日当り標準作業量-⑤コンクリートブロック積(張)工



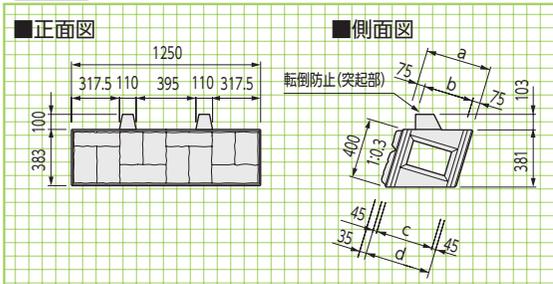
本体A



本体B

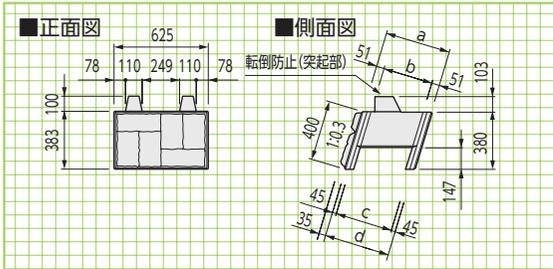


本体C



※表面模様は化粧型枠「モールドスター」  
品番:TSS-295化粧型枠と同じです。

本体D



■寸法・重量表

呼び寸法	呼称	寸法(mm)				胴込量 (m <sup>3</sup> )	参考重量 (kg)
		a	b	c	d		
350	A型	350	200	260	350	0.178	404
	B型	350	248	260	350	0.072	251
	C型	350	200	260	350	0.089	202
	D型	350	248	260	350	0.036	125
450	A型	450	300	360	450	0.273	425
	B型	450	348	360	450	0.110	272
	C型	450	300	360	450	0.136	212
	D型	450	348	360	450	0.055	136
500	A型	500	350	410	500	0.320	433
	B型	500	398	410	500	0.131	280
	C型	500	350	410	500	0.160	216
	D型	500	398	410	500	0.066	140



基本形状図  
1型

形状・寸法  
重量表

擁壁類

管渠類

側溝類

道路関連

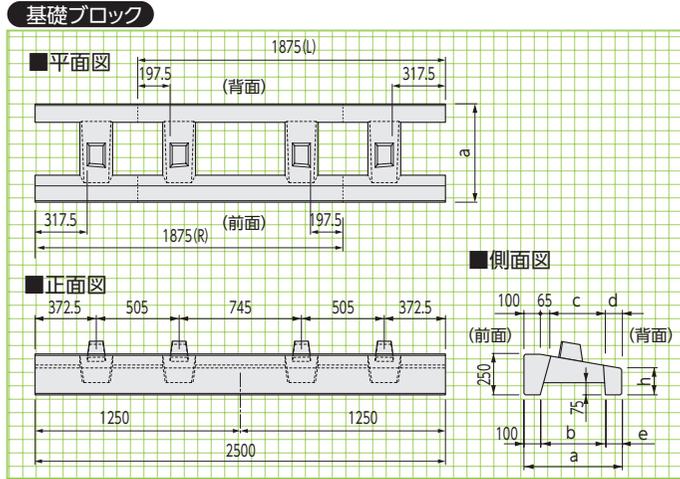
景観関連

河川関連

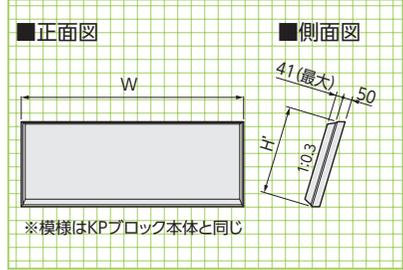
その他

## 基礎ブロック 天端ブロック

形状・寸法  
重量表



## 天端ブロック



天端ブロック 寸法・重量表

呼称 (H')	参考重量 (kg)	
	W=1250	W=625
200	50	25
300	70	35
500	115	60

基礎ブロック 寸法・重量表

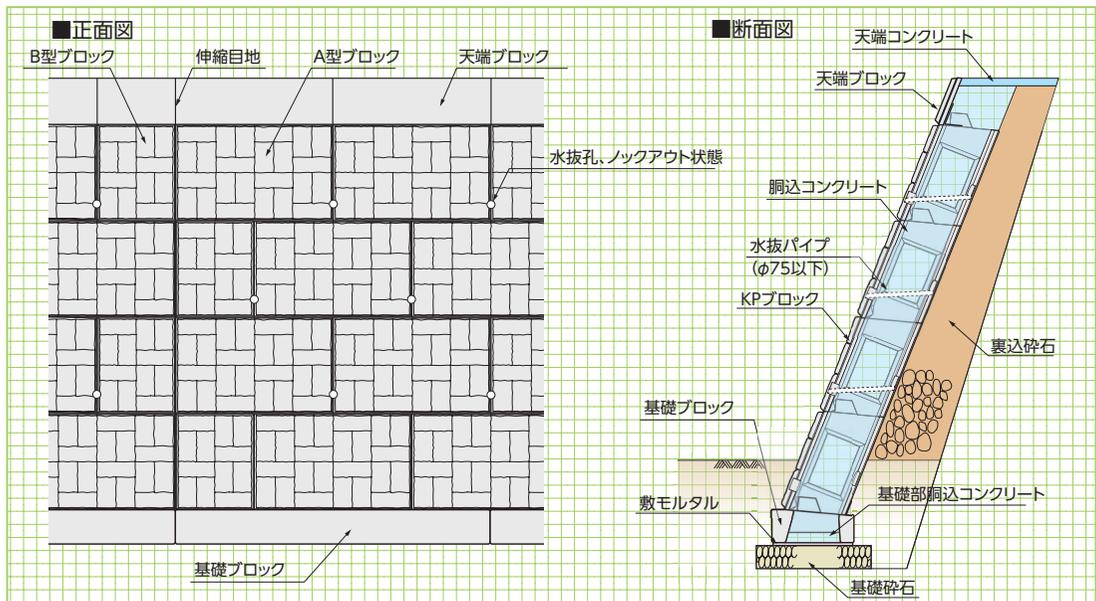
※L=2500 製品1個当りの値です。

呼称 呼び寸法	勾配	寸法 (mm)						※胴込量 (m <sup>3</sup> )	※参考重量 (kg)
		a	b	c	d	e	h		
350	1:0.3	500	300	220	115	100	250	0.132	437
	1:0.4	500	300	221	114	100	214	0.125	411
	1:0.5	500	300	223	112	100	180	0.119	385
450	1:0.3	600	400	320	115	100	250	0.180	470
	1:0.4	600	400	321	114	100	205	0.169	430
	1:0.5	600	400	323	112	100	163	0.158	395
500	1:0.3	650	450	370	115	100	250	0.206	482
	1:0.4	650	450	371	114	100	201	0.191	439
	1:0.5	650	400	323	162	150	154	0.157	442



※呼び寸法350には支保工が必要です。

## 標準施工図



# KPBブロック (高擁壁用)

## ●用途

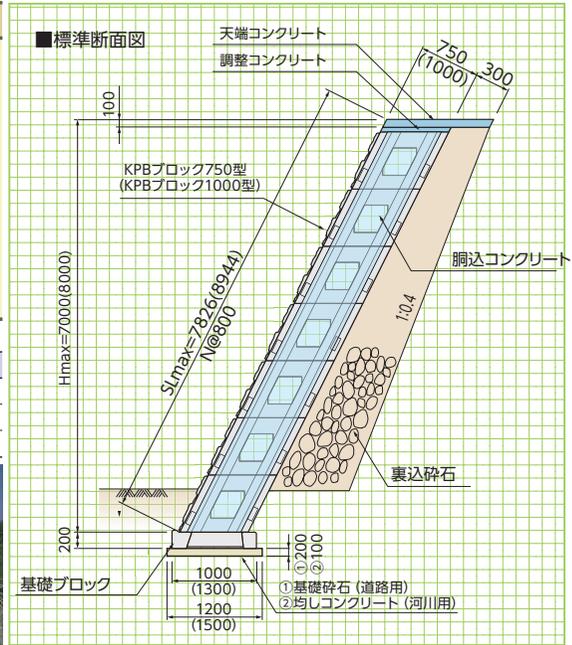
KPBブロック(高擁壁用)は、ブロック単体壁面の大型化を図るとともに、多くの付加価値(省力化、省人化、安全性等)を兼ね備えた、最も施工性に優れた大型練積擁壁です。

道路土工擁壁工指針(平成24年度版)の「通常のブロック積擁壁に準じた大型ブロック積擁壁」に対応しております。

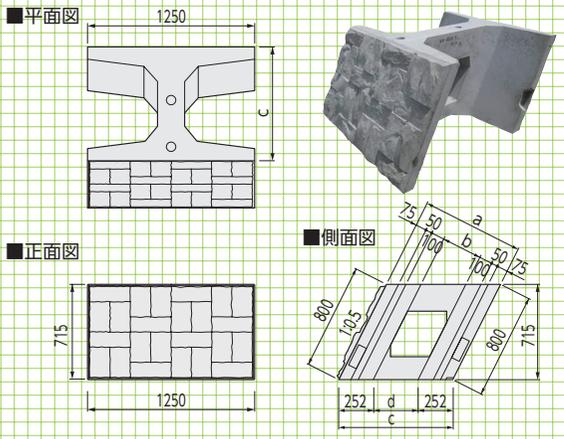
構造形式選定にあたっては、「国土交通省制定 土木構造標準設計」「道路土工指針(ブロック積(石積)擁壁)」を参考にしてください。

## ■控長に応じた勾配と直高の関係(m)

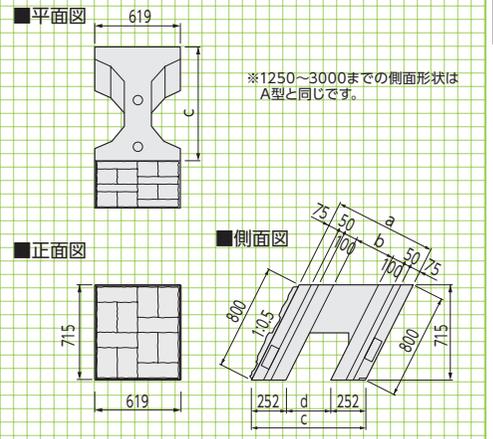
背面勾配		1:0.3	1:0.4	1:0.5
控長	50cm以上	—	~3.0	~5.0
	75cm以上	~4.0	~5.0	~7.0
	100cm以上	~5.0	~7.0	~8.0



## ■本体 A型

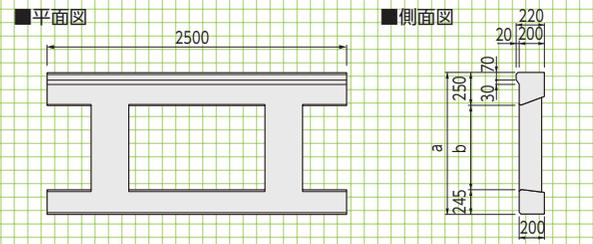


## ■本体 B型



## ■本体寸法・重量表

呼称	呼び寸法	型	寸法(mm)				胴込量(m <sup>3</sup> )	参考重量(kg)
			a	b	c	d		
750		A型	750	300	839	671	0.467	690
		B型	750	300	839	671	0.192	440
1000		A型	1000	550	1118	950	0.696	730
		B型	1000	550	1118	950	0.297	490



## ■基礎ブロック寸法・重量表

呼称	寸法(mm)		胴込量(m <sup>3</sup> )	参考重量(kg)
	a	b		
750	1000	505	0.268	648
1000	1300	805	0.405	713

擁壁類  
管渠類  
側溝類  
道路関連  
基本形状  
形状・寸法  
重量表  
景観関連  
河川関連  
その他